

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2007-503272
(P2007-503272A)

(43) 公表日 平成19年2月22日(2007.2.22)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
A 6 1 B 17/11 (2006.01)	A 6 1 B 17/11	4 C 0 6 0
A 6 1 M 35/00 (2006.01)	A 6 1 M 35/00	4 C 1 6 7
	Z	

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 18 頁)

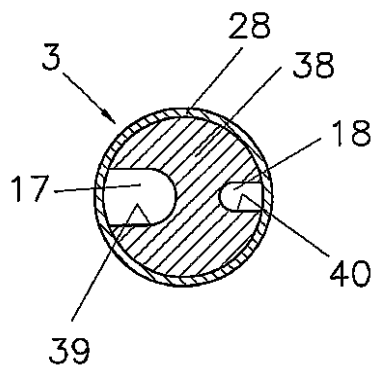
(21) 出願番号	特願2006-529532 (P2006-529532)	(71) 出願人	504254390
(86) (22) 出願日	平成16年5月14日 (2004.5.14)		ミックスパック システムズ アーゲー
(85) 翻訳文提出日	平成17年11月18日 (2005.11.18)		スイス国 ロトクロイツ、グルントシュト
(86) 国際出願番号	PCT/CH2004/000295		ラーセ 1 2
(87) 国際公開番号	W02004/100798	(74) 代理人	100066692
(87) 国際公開日	平成16年11月25日 (2004.11.25)		弁理士 浅村 皓
(31) 優先権主張番号	20030884/03	(74) 代理人	100072040
(32) 優先日	平成15年5月19日 (2003.5.19)		弁理士 浅村 肇
(33) 優先権主張国	スイス(CH)	(74) 代理人	100087217
			弁理士 吉田 裕
		(74) 代理人	100072822
			弁理士 森 徹
		(72) 発明者	ケラー、ヴィルヘルム、アー、
			スイス国、メルリシャヒェン、オブシュテ
			ガルテンヴェク 9

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 分与カートリッジ及びミキサー付き2成分用分与組み立て体

(57) 【要約】

分与カートリッジ又は分与装置及びミキサーを含む2成分分与システムを開示した。前記カートリッジ1又は装置とミキサー5との間に、双方に連結可能な移送部3が間挿されている。一好適実施例では、アダプタ10、20が移送部3の両端に配置されている。移送部3には、円筒状バー38が備えられ、このバーの周面には2つの長手方向溝39、40が設けられている。バー38が管状のジャケット28によって密接に取り囲まれることで、材料が一方の通路から他方の通路へ入ることがない2つの通路17、18が形成されている。この構成により、移送部の簡単な製造が可能になり、信頼のおける作業条件が得られ、このことは、特に腹腔鏡を用いた処置の場合に重要である。分与カートリッジと腹腔内の処置部位との距離は、かなり長いからである。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

2成分用の分与組み立て体であって、分与カートリッジ又は分与器具とミキサーとを含み、分与カートリッジ(1)又は分与器具とミキサー(5)との間に移送部(3)が間挿され、該移送部が分与カートリッジ又は分与器具とミキサーとの双方に接続可能であり、かつ少なくとも2通路を含む形式のものにおいて、

前記移送部(3)が円筒形のバー(38)を含み、該バーの周面に2つの長手方向溝(39, 40)が設けられており、かつまた該バーがジャケット(28)で取り囲まれることにより2通路(17, 18)が形成され、これらの通路が、一方の通路から他方の通路へ材料が入らないように密封されていることを特徴とする、2成分用の分与組み立て体。

10

【請求項 2】

各アダプタ(10, 21)が移送部の各端部に備えられていることを特徴とする、請求項1に記載された分与組み立て体。

【請求項 3】

前記アダプタ(10; 21)が、一端に入口(15, 16)を、他端に出口(19, 20)を含み、これらの出入口が、一方では、カートリッジの出口(13, 14)と補償器具の入口(24, 25)又はミキサーの入口(26, 27)とそれぞれ接続され、他方では、移送部の通路(17, 18)と接続されていることを特徴とする、請求項1又は請求項2に記載された分与組み立て体。

【請求項 4】

前記ミキサーの入口がミキサー連結部(6)を備え、該連結部が、移送部のジャケット(28)内へ挿入可能、かつ移送部(3)の出口アダプタ(21)と連結可能であり、更に可とう性の舌状部(7)を含み、該舌状部が、出口アダプタ(21)の対応肩と協働する各肩(8)を備えていることを特徴とする、請求項1から請求項3までのいずれか1項に記載された分与組み立て体。

20

【請求項 5】

前記出口アダプタ(21)が同心配置された2つの出口(22, 23)を含み、前記ミキサー入口が同心配置された2つの入口(24, 25)を含むことを特徴とする、請求項4に記載された分与組み立て体。

【請求項 6】

分与組み立て体が補償器具(4)を含み、この補償器具が、移送部(3)に備えられた出口アダプタ(21)に連結可能であることを特徴とする、請求項1から請求項5までのいずれか1項に記載された分与組み立て体。

30

【請求項 7】

前記補償器具が、透明材料製の2つの別個のチャンバ(31, 32)を有する囲い(30)を含み、該囲いが、多孔フィルタ(33)又は単一又は複数の毛管開口で終わることを特徴とする、請求項1から請求項6までのいずれか1項に記載された分与組み立て体。

【請求項 8】

前記カートリッジの出口、移送部の入口/通路/出口のいずれか又はすべてが、並置されるか又は同心配置されていることを特徴とする、請求項1から請求項7までのいずれか1項に記載された分与組み立て体。

40

【請求項 9】

ミキサー及び/又は補償器具の入口が並置されていることを特徴とする、請求項1から請求項8までのいずれか1項に記載された分与組み立て体。

【請求項 10】

前記移送部の直径及び前記ミキサーの直径が、内視鏡器具の内径に適合するようにされ、かつまたミキサーの外径が移送部の管の外径より大きくされないことを特徴とする、内視鏡器具に関連する請求項1から請求項9までのいずれか1項に記載された分与組み立て体。

【発明の詳細な説明】

50

【背景技術】**【0001】**

大部分の分与組み立て体の場合、ミキサーはカートリッジに固定され、組み立て体はそうした形式で使用される。ミキサーには、しばしば付属部品が付加されて、混合された成分の形状に影響が与えられ、特定の状況で意図した箇所を目標にして材料を適用することができる。しかし、多くの用途、特に医学分野の用途では、分与カートリッジ、ミキサー、付属器具のこうした単純な組み立て体では不十分である。

医学分野では、現在、一定の接合部は縫合よりも、むしろ封止により接合され、その目的で2成分シーラントが使用されている。このため、例えば内視鏡の使用を含む手術時に分与組み立て体を適用する場合、特に腹腔鏡による処置の場合には、カートリッジとミキサー間に長い移送部が必要である。腹腔鏡処置の場合、比較的長い管が腹腔内へ挿入されるので、カートリッジと分与先端間にかなり長い距離がある。

10

【0002】

WO-A2-03/039375には、請求項1の前文に記載の腹腔鏡処置用スプレー器具が開示されているが、このスプレー器具は、入口側に分与器具を、出口側にスプレー器具を、それぞれ連結するようにされた管状移送部を含み、該スプレー器具は、可撓性の混合部材を備えた混合チャンバを含んでいる。管状の移送部は、2つの長手方向孔を含んでいる。細い長手方向孔を有する管の製造は、長い管が必要な場合には問題になる。

WO-A1-99/32173には、生物学的液体を分与にするスプレー用アプリケーションが開示されているが、このアプリケーションは、入口側に分与器具を、出口側にスプレーヘッドを、それぞれ連結するようにされた細長の胴部を含んでいる。このアプリケーションは、腹腔鏡処置用でもなければ、腹腔鏡処置に適してもいない。

20

WO-A-01/74253に開示された分与器具は、可撓性部分によって互に結合された2つの剛性部分を有する分与先端部を含んでいる。この器具は、腹腔鏡処置用ではない。

【発明の開示】**【発明が解決しようとする課題】****【0003】**

前述の先行技術を背景として、本発明が目的とするのは、移送部を介して比較的離れた位置に配置されたミキサー又はその他の付属部品、例えばスプレーヘッドに接続できる分与カートリッジ又は分与器具を有し、かつ安価に製造できる分与組み立て体を得ることである。

30

【課題を解決するための手段】**【0004】**

この目的は、特許請求の範囲第1項に記載された分与組み立て体によって達成された。

【実施例1】**【0005】**

以下で、図面につき本発明の一好適実施例を詳説する。

図1は、移送部3を取り付けるための連結リング2と、移送部にはめ込まれた補償器具4とを付加された複式カートリッジ1を示している。連結リングとカートリッジとは、自体公知のパヨネット（差し込み継ぎ手）式固定手段を含んでいる。他の固定手段、例えばスナッピングを用いてもよい。補償器具は、分与作業又は混合作業の始めから複数成分の精確な混合比が保証されるように成分レベルを相互調整するのに役立つ、かつまた複式カートリッジから空気を完全に排除し、空気の内包を防止するのに役立っている。精確な成分混合比と空気の不含有という2条件は、医療技術の分野では特に重要である。

40

【0006】

内視鏡や腹腔鏡を使用する処置の場合、移送部とミキサーは、一定の小直径を超えないのがよく、また段状部があってはならない。しかし、経済上の理由から、市販のカートリッジは他の用途にも使用されるため、カートリッジの隣接する2つの出口又は同心的な出口は、移送部の許容直径より事実上大きい全直径となり、このため、カートリッジ出口と

50

移送部通路との間を材料が通過し得るには、カートリッジ/移送部間にはアダプタが必要となる。更に、移送部とミキサー又は補償器具との間にもアダプタを設けることも勧められる。

複式カートリッジの各貯蔵シリンダ 11, 12 は、入口アダプタ 10 内の各通路 15, 16 へ通じる出口 13, 14 を含んでいる。この好適実施例では、双方の貯蔵シリンダの容積又は横断面積と出口とが互に異なっており、その比は、用途や配合に応じて 1 : 1 から 1 : 10 まで変更される。

【0007】

製造技術に関連する理由から、入口アダプタ 10 は、2 部分から作られ、通路 15, 16 を有するアダプタ体 35 と、出口側のフランジ部分 36 とから構成され、フランジ部分 36 の管状部 37 の外側に移送部 3 のジャケット 28 がはめ込まれている。

移送部は、ジャケット 28 で取り囲まれた円筒形のバー 38 から成っている。図 3 に見られるように、バー 38 は直径方向両側に 2 つの溝を備え、これらの溝がジャケットと共に 2 つの通路 17, 18 を形成している。ここで注意せねばならないのは、材料が一方の通路から他方の通路へ入り込まないように、2 つの溝又は通路は密封分離されている点である。この密封は、例えばバー上へジャケットをプレスはめすることで達せられるが、他の密封方法、例えば漏れ止めビード又はセメント接着も可能である。

【0008】

この実施例では、通路 17, 18 は、カートリッジの 2 つの出口 13, 14 より相互間隔が小さく、入口アダプタの通路 15, 16 は、その出口 19, 20 が移送部の通路 17, 18 と合致するように形成されている。図 1 又は図 4 に見られるように、ジャケット 28 の端部は、カートリッジ側にフランジ 29 を有し、このフランジが連結リングの肩によって支えられている。

移送部の他端には、通路 22 を有する出口アダプタ 21 が設けられ、これらの通路 22 が中心通路 23 と同心的に設けられ、これらの通路 22 の出口が、補償器具の入口 24, 25 又はミキサーの入口 26, 27 と連通している。ジャケット 28 は、出口アダプタより先へ延びており、これにより、補償器具の相応に付形された入口又はミキサー入口がこの管内へ挿入される一方、付加的にミキサーの安定化が得られる。

【0009】

図 6 から分かるように、外側通路 18 は、ほぼ中心に設けられた通路 23 と、横通路 41 を介して接続されている。図の左方に位置する通路 17 は、出口アダプタの周方向の肩 42 のところまで延びている長方形の通路 43 で終わっており、肩 42 はジャケットより小さい直径を有していることで、材料が肩の周囲を流れることができる。周方向肩 42 の上には通路 22 が通路 23 の周囲を同心的に延びている。更に、肩 42 は、ミキサーの支持部として役立っている。

補償器具 4 は、囲い 30 と 2 つのチャンバ 31, 32 を含み、多孔フィルタ 33 で終わっており、多孔フィルタは、実質的に空気のみを通し、材料は通過させない。また、多孔フィルタの代わりに、単一又は複数の毛細開口を有するキャップを使用することもできる。補償器具の囲いは、好ましくは透明の材料で作られることで、2 つの貯蔵シリンダのレベルが整合しているかどうか、移送部に成分が完全に充填されているかどうかを、眼で確認することができる。この場合重要なことは、複数成分がミキサーに同時に到着することでシーラント混合物が腹腔内での分与作業の開始時から使用可能になることである。

【0010】

図 1 及び図 2 では、補償器具が移送部に取り付けられており、出口アダプタの通路 22, 23 が補償器具の入口 24, 25 と接続していることが分かる。補償器具を取り外した後、2 成分の充填レベルは異なる高さになるため、この場合には反応が生じないことが保証される。

図 4 及び図 5 には、同じカートリッジ、同じ連結リング、出口アダプタ 21 を有する同じ移送部が示されているが、移送部にはミキサー 5 が取り付けられている。ミキサーの入口は連結部 6 を有し、連結部 6 は肩 8 を有する弾性的な舌状部 7 を有し、肩 8 は、出口ア

10

20

30

40

50

アダプタの対応段状部 9 の後背部に係合し、ミキサーが、移送部の管内へ挿入された後に、外れることが防止される。ミキサーは公知のミキサー部材 3 4 を含んでいる。

図 4 及び図 5 に見られるように、中心に設けられた出口アダプタ通路 2 3 は、他の通路 2 2 又はミキサー入口の舌状部によって、同心的に取り囲まれており、該通路は、ミキサー入口 2 6 , 2 7 と連通している。

【 0 0 1 1 】

一連の作業は、次のように説明できよう。充填したカートリッジから閉鎖キャップを除去した後、前組み立て済みの入口及び出口アダプタ付き移送部を、連結リングによってカートリッジに固定する。次いで、補償器具を可能なかぎり移送部内へ挿入し、補償器具と共に組み立て体全体を垂直に上へ向けて頂部から空気が抜けるようにする。

10

引き続き、両成分が補償器具内に見えるようになるまで、材料を分与にする。これによって、両成分は分与作業の最初から確実にミキサーに到達していることが保証され、その結果最初からシーラント混合物が得ることができる。更に、これらの措置により、カートリッジと移送部との 2 つの貯蔵シリンダからも空気を排除することができる。

次いで、補償器具を除去して、処分し、ミキサーの接続部を移送部の管内へ挿入し、スナップばめされるまで押し込む。これでミキサーは作業可能となる。

【 0 0 1 2 】

補償器具又は取り付けられたミキサーの出口部分及び入口部分の通路の設計が各々異なるため、2成分が互に接触することが防止される。

以上の好適実施例で説明したカートリッジの場合は、その入口アダプタが並置出口と並置入口を有し、同じく移送部も並置通路を有しているが、出口アダプタは同心的な通路で終わり、ミキサーと補償器具との入口は同心的に終わっている。しかし、カートリッジ、移送部、補償器具又はミキサーのこのシステムは、2成分が全体的に又は部分的に同心的に配置される一方、アダプタも相応に設計されている構成に適用することもできる。

20

【 0 0 1 3 】

更に、分与組み立て体を 3 成分の使用の場合にも拡大することができる。

内視鏡処置に本発明の組み立て体を適用する場合には、移送部及びミキサーの寸法及び構成を内視鏡の管の内径に適合させる一方、ミキサーのどの部分の外径も移送部の管の外径より大きくせず、出口へ向かって円錐形にできるものと理解される。その他の用途の場合には、もちろん別の寸法を選択することができる。

30

【 図面の簡単な説明 】

【 0 0 1 4 】

【 図 1 】 本発明の組み立て体に補償器具を付加した場合の縦断面図。(実施例 1)

【 図 2 】 図 1 の円内部分の拡大詳細図。

【 図 3 】 図 2 の I I I - I I I 線に沿って截断した断面図。

【 図 4 】 本発明の分与組み立て体にミキサーを付加した場合の縦断面図。

【 図 5 】 図 3 の円内部分の拡大詳細図。

【 図 6 】 図 5 の V I - V I 線に沿って截断した断面図。

【 符号の説明 】

【 0 0 1 5 】

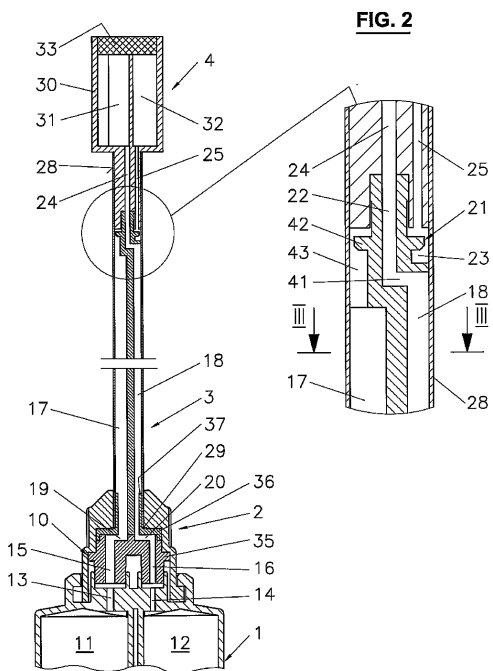
40

- 1 複式カートリッジ
- 2 連結リング
- 3 移送部
- 4 補償器具
- 6 連結部
- 8 肩
- 9 段状部
- 1 0 入口アダプタ
- 1 1 , 1 2 貯蔵シリンダ
- 1 3 , 1 4 カートリッジ出口

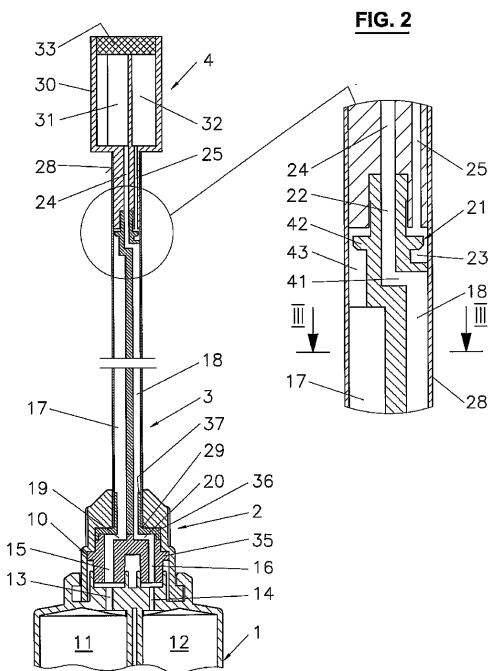
50

- 15, 16 通路
- 17, 18 移送部通路
- 19, 20 入口アダプタの出口
- 21 出口アダプタ
- 22 周囲通路
- 23 中心通路
- 24, 25 補償器具入口
- 26, 27 ミキサー入口
- 28 ジャケット
- 29 フランジ
- 30 囲い
- 31, 32 チャンバ
- 33 多孔フィルタ
- 34 混合部材
- 38 円筒形バー
- 39, 40 溝
- 41 横通路
- 42 肩
- 43 長方形通路

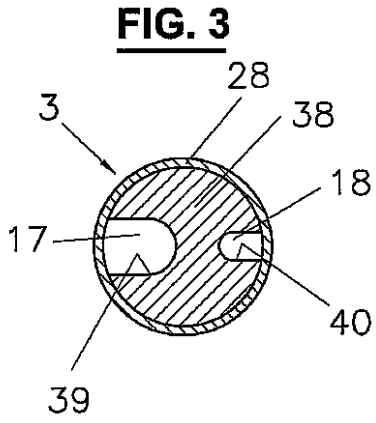
【 図 1 】
FIG. 1



【 図 2 】
FIG. 1



【 図 3 】



【 図 4 】
FIG. 4

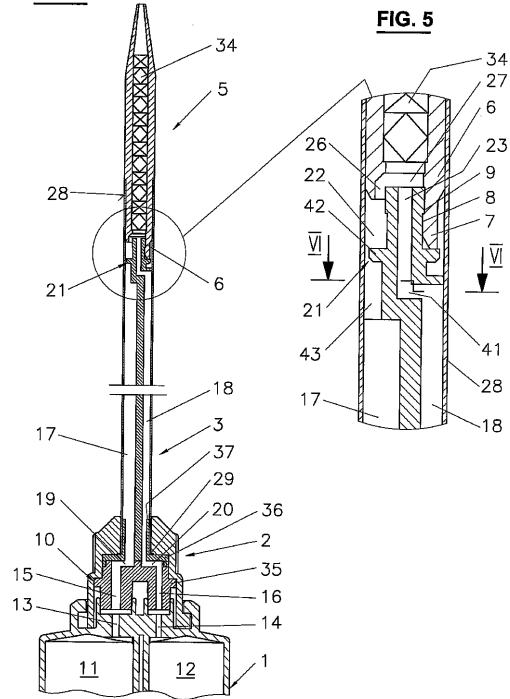
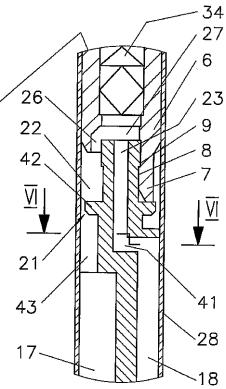


FIG. 5



【 図 5 】
FIG. 4

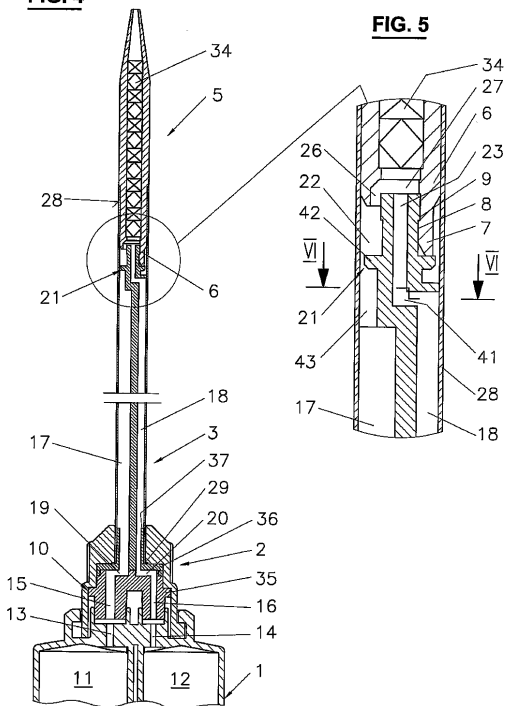
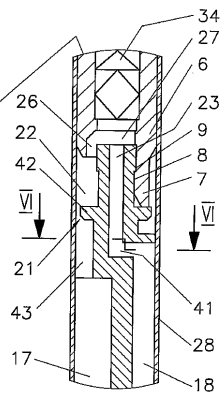
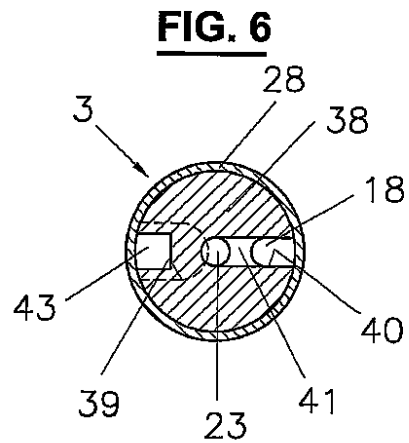


FIG. 5



【 図 6 】



【手続補正書】

【提出日】平成17年12月14日(2005.12.14)

【手続補正1】

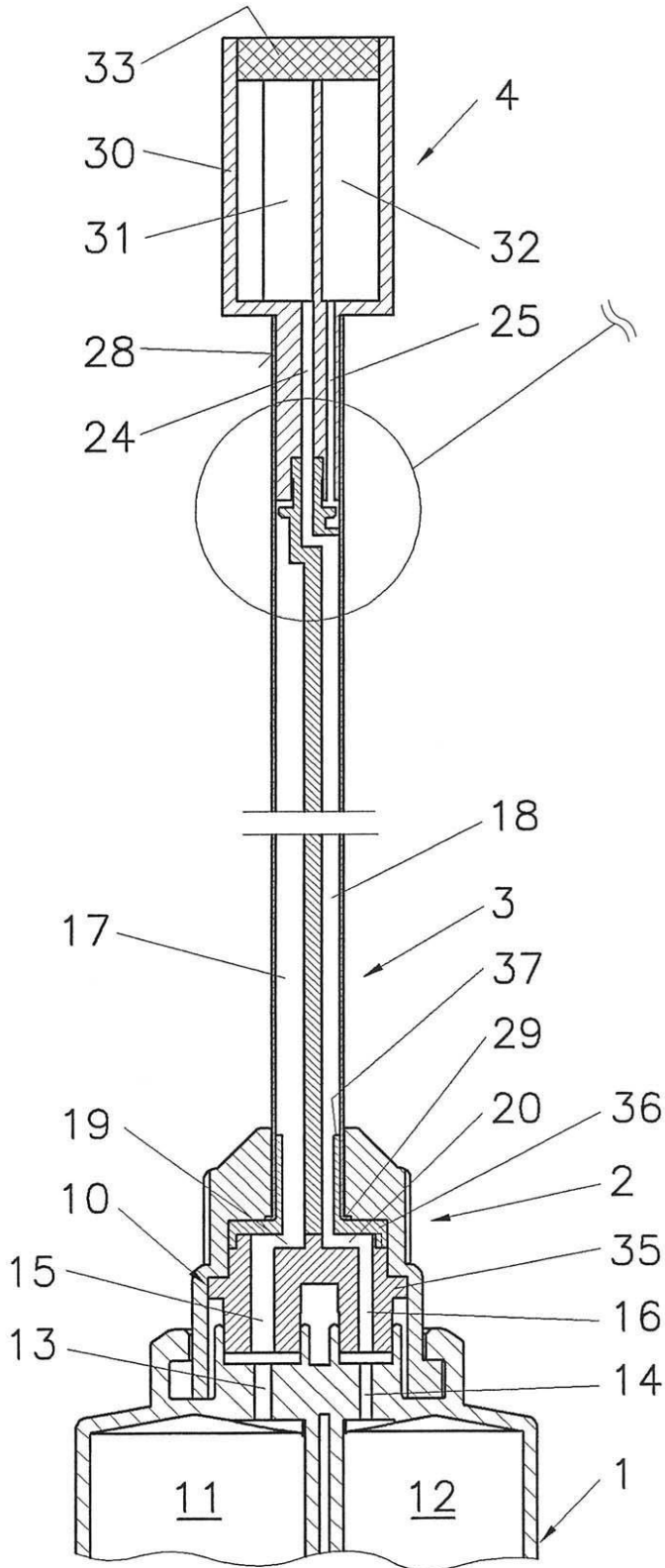
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図1

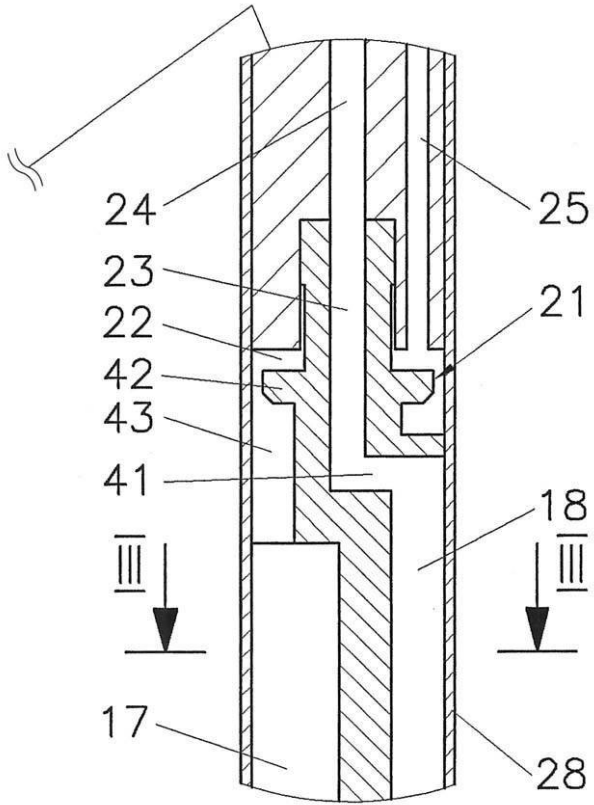
【補正方法】変更

【補正の内容】

【図1】



【手続補正2】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図2
【補正方法】変更
【補正の内容】
【図2】



【 国際調査報告 】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT		International Application No PCT/CH2004/000295
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER IPC 7 A61B17/00 B05C17/005		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) IPC 7 A61B B05C		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the International search (name of data base and, where practical, search terms used) EPO-Internal		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category *	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	WO 03/039375 A (BAXTER INTERNATIONAL ET AL.) 15 May 2003 (2003-05-15) page 7, paragraph 34 - page 8, paragraph 35 page 11, paragraph 44 - page 12, line 17 page 12, paragraph 47; figures 1,12-16,18	1-5,8,9
Y	GB 1 531 416 A (VACUUM EXTRACTOR AB) 8 November 1978 (1978-11-08) page 2, line 120 - page 3, line 6; figure 8	1-5,8,9
A	CH 350 241 A (MARRAFFINO LEONARD LAWRENCE) 15 November 1960 (1960-11-15) page 2, line 23 - line 40; figures 1,2,11 -/--	1
<input checked="" type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of box C. <input checked="" type="checkbox"/> Patent family members are listed in annex.		
* Special categories of cited documents : *A* document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance *E* earlier document but published on or after the international filing date *L* document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) *O* document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means *P* document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed *T* later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention *X* document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone *Y* document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art. *Z* document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 19 August 2004		Date of mailing of the international search report 30/08/2004
Name and mailing address of the ISA European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel: (+31-70) 340-2040, Tx. 31 651 epo nl, Fax: (+31-70) 340-3016		Authorized officer Moers, R

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

 International Application No
 PCT/CH2004/000295

C.(Continuation) DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category *	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	WO 99/32173 A (UNITED STATES SURGICAL CORPORATION) 1 July 1999 (1999-07-01) abstract; figures -----	1
A	WO 01/74253 A (3M INNOVATIVE PROPERTIES COMPANY) 11 October 2001 (2001-10-11) the whole document -----	1
A	WO 01/24869 A (UNITED STATES SURGICAL) 12 April 2001 (2001-04-12) abstract; figures 17A-18C -----	1
A	WO 97/28834 A (PLASMASEAL CORPORATION) 14 August 1997 (1997-08-14) abstract; figures page 9, line 25 - page 10, line 24 page 13, lines 5-17 -----	1
A	WO 01/51218 A (CLOSURE MEDICAL CORPORATION) 19 July 2001 (2001-07-19) abstract; figures -----	1

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/CH2004/000295

Box I Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 1 of first sheet)

This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:

1. Claims Nos.: **10**
because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:

PCT Rule 39.1(iv) – methods for treatment of the human or animal body by surgery.
2. Claims Nos.:
because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:
3. Claims Nos.:
because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).

Box II Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 2 of first sheet)

This International Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:

1. As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable claims.
2. As all searchable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment of any additional fee.
3. As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:
4. No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:

Remark on Protest

- The additional search fees were accompanied by the applicant's protest.
 No protest accompanied the payment of additional search fees.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International Application No

PCT/CH2004/000295

Patent document cited in search report		Publication date	Patent family member(s)	Publication date
WO 03039375	A	15-05-2003	US 2003069537 A1	10-04-2003
			CA 2462498 A1	15-05-2003
			EP 1434524 A2	07-07-2004
			WO 03039375 A2	15-05-2003
GB 1531416	A	08-11-1978	SE 386065 B	02-08-1976
			AU 500935 B2	07-06-1979
			AU 8725275 A	09-06-1977
			BE 836607 A1	01-04-1976
			CH 600863 A5	30-06-1978
			DE 2555068 A1	24-06-1976
			DK 568075 A	17-06-1976
			ES 443410 A1	16-04-1977
			FR 2294680 A1	16-07-1976
			IT 1052483 B	20-06-1981
			JP 51086291 A	28-07-1976
			NL 7514609 A	18-06-1976
			SE 7415714 A	17-06-1976
CH 350241	A	15-11-1960	NONE	
WO 9932173	A	01-07-1999	AU 745893 B2	11-04-2002
			AU 2201599 A	12-07-1999
			CA 2315802 A1	01-07-1999
			EP 1047464 A1	02-11-2000
			WO 9932173 A1	01-07-1999
			US 6527749 B1	04-03-2003
WO 0174253	A	11-10-2001	AU 1331901 A	15-10-2001
			EP 1267726 A1	02-01-2003
			JP 2003534836 T	25-11-2003
			WO 0174253 A1	11-10-2001
WO 0124869	A	12-04-2001	WO 0124869 A1	12-04-2001
			AU 6288599 A	10-05-2001
WO 9728834	A	14-08-1997	US 5814022 A	29-09-1998
			AU 1852797 A	28-08-1997
			CA 2244697 A1	14-08-1997
			EP 0880372 A1	02-12-1998
			JP 2000505670 T	16-05-2000
			WO 9728834 A1	14-08-1997
			US 6132396 A	17-10-2000
			ZA 9700947 A	05-08-1997
WO 0151218	A	19-07-2001	US 6428233 B1	06-08-2002
			US 6428234 B1	06-08-2002
			AU 2758001 A	24-07-2001
			CA 2395568 A1	19-07-2001
			EP 1248684 A1	16-10-2002
			JP 2003519598 T	24-06-2003
			WO 0151218 A1	19-07-2001
			US 2002192011 A1	19-12-2002
			US 2002176733 A1	28-11-2002

INTERNATIONALER RECHERCHENBERICHT		Internationales Aktenzeichen PCT/CH2004/000295
A. KLASSIFIZIERUNG DES ANMELDUNGSGEGENSTANDES IPK 7 A61B17/00 B05C17/005		
Nach der internationalen Patentklassifikation (IPK) oder nach der nationalen Klassifikation und der IPK		
B. RECHERCHIERTE GEBIETE		
Recherchiertes Mindestprüfstoff (Klassifikationssystem und Klassifikationssymbole) IPK 7 A61B B05C		
Recherchierte aber nicht zum Mindestprüfstoff gehörende Veröffentlichungen, soweit diese unter die recherchierten Gebiete fallen		
Während der internationalen Recherche konsultierte elektronische Datenbank (Name der Datenbank und evtl. verwendete Suchbegriffe) EPO-Internal		
C. ALS WESENTLICH ANGESEHENE UNTERLAGEN		
Kategorie*	Bezeichnung der Veröffentlichung, soweit erforderlich unter Angabe der in Betracht kommenden Teile	Betr. Anspruch Nr.
Y	WO 03/039375 A (BAXTER INTERNATIONAL ET AL.) 15. Mai 2003 (2003-05-15) Seite 7, Absatz 34 - Seite 8, Absatz 35 Seite 11, Absatz 44 - Seite 12, Zeile 17 Seite 12, Absatz 47; Abbildungen 1,12-16,18	1-5,8,9
Y	GB 1 531 416 A (VACUUM EXTRACTOR AB) 8. November 1978 (1978-11-08) Seite 2, Zeile 120 - Seite 3, Zeile 6; Abbildung 8	1-5,8,9
A	CH 350 241 A (MARRAFFINO LEONARD LAWRENCE) 15. November 1960 (1960-11-15) Seite 2, Zeile 23 - Zeile 40; Abbildungen 1,2,11	1
----- -/--		
<input checked="" type="checkbox"/> Weitere Veröffentlichungen sind der Fortsetzung von Feld C zu entnehmen		<input checked="" type="checkbox"/> Siehe Anhang Patentfamilie
<p>* Besondere Kategorien von angegebenen Veröffentlichungen :</p> <p>*A* Veröffentlichung, die den allgemeinen Stand der Technik definiert, aber nicht als besonders bedeutsam anzusehen ist</p> <p>*E* älteres Dokument, das jedoch erst am oder nach dem internationalen Anmeldedatum veröffentlicht worden ist</p> <p>*L* Veröffentlichung, die geeignet ist, einen Prioritätsanspruch zweifelhaft erscheinen zu lassen, oder durch die das Veröffentlichungsdatum einer anderen im Recherchenbericht genannten Veröffentlichung belegt werden soll oder die aus einem anderen besonderen Grund angegeben ist (wie ausgeführt)</p> <p>*O* Veröffentlichung, die sich auf eine mündliche Offenbarung, eine Benutzung, eine Ausstellung oder andere Maßnahmen bezieht</p> <p>*P* Veröffentlichung, die vor dem internationalen Anmeldedatum, aber nach dem beanspruchten Prioritätsdatum veröffentlicht worden ist</p> <p>*T* Spätere Veröffentlichung, die nach dem internationalen Anmeldedatum oder dem Prioritätsdatum veröffentlicht worden ist und mit der Anmeldung nicht kollidiert, sondern nur zum Verständnis des der Erfindung zugrundeliegenden Prinzips oder der ihr zugrundeliegenden Theorie angegeben ist</p> <p>*X* Veröffentlichung von besonderer Bedeutung; die beanspruchte Erfindung kann allein aufgrund dieser Veröffentlichung nicht als neu oder auf erfinderischer Tätigkeit beruhend betrachtet werden</p> <p>*Y* Veröffentlichung von besonderer Bedeutung; die beanspruchte Erfindung kann nicht als auf erfinderischer Tätigkeit beruhend betrachtet werden, wenn die Veröffentlichung mit einer oder mehreren anderen Veröffentlichungen dieser Kategorie in Verbindung gebracht wird und diese Verbindung für einen Fachmann naheliegend ist</p> <p>*Z* Veröffentlichung, die Mitglied derselben Patentfamilie ist</p>		
Datum des Abschlusses der internationalen Recherche 19. August 2004		Absenddatum des internationalen Recherchenberichts 30/08/2004
Name und Postanschrift der internationalen Recherchenbehörde Europäisches Patentamt, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Tx. 31 651 epo nl, Fax: (+31-70) 340-3016		Bevollmächtigter Bediensteter Moers, R

INTERNATIONALER RECHERCHENBERICHT

 Internationales Aktenzeichen
 PCT/CH2004/000295

C.(Fortsetzung) ALS WESENTLICH ANGESEHENE UNTERLAGEN		
Kategorie*	Bezeichnung der Veröffentlichung, soweit erforderlich unter Angabe der in Betracht kommenden Teile	Betr. Anspruch Nr.
A	WO 99/32173 A (UNITED STATES SURGICAL CORPORATION) 1. Juli 1999 (1999-07-01) Zusammenfassung; Abbildungen	1
A	WO 01/74253 A (3M INNOVATIVE PROPERTIES COMPANY) 11. Oktober 2001 (2001-10-11) das ganze Dokument	1
A	WO 01/24869 A (UNITED STATES SURGICAL) 12. April 2001 (2001-04-12) Zusammenfassung; Abbildungen 17A-18C	1
A	WO 97/28834 A (PLASMASEAL CORPORATION) 14. August 1997 (1997-08-14) Zusammenfassung; Abbildungen Seite 9, Zeile 25 - Seite 10, Zeile 24 Seite 13, Zeilen 5-17	1
A	WO 01/51218 A (CLOSURE MEDICAL CORPORATION) 19. Juli 2001 (2001-07-19) Zusammenfassung; Abbildungen	1

INTERNATIONALER RECHERCHENBERICHT

Internationales Aktenzeichen
PCT/CH2004/000295

Feld II Bemerkungen zu den Ansprüchen, die sich als nicht recherchierbar erwiesen haben (Fortsetzung von Punkt 2 auf Blatt 1)

Gemäß Artikel 17(2)a) wurde aus folgenden Gründen für bestimmte Ansprüche kein Recherchenbericht erstellt:

1. Ansprüche Nr. 10
weil sie sich auf Gegenstände beziehen, zu deren Recherche die Behörde nicht verpflichtet ist, nämlich
Regel 39.1(iv) PCT – Verfahren zur chirurgischen Behandlung des menschlichen oder tierischen Körpers
2. Ansprüche Nr. _____
weil sie sich auf Teile der internationalen Anmeldung beziehen, die den vorgeschriebenen Anforderungen so wenig entsprechen, daß eine sinnvolle internationale Recherche nicht durchgeführt werden kann, nämlich
3. Ansprüche Nr. _____
weil es sich dabei um abhängige Ansprüche handelt, die nicht entsprechend Satz 2 und 3 der Regel 6.4 a) abgefaßt sind.

Feld III Bemerkungen bei mangelnder Einheitlichkeit der Erfindung (Fortsetzung von Punkt 3 auf Blatt 1)

Die Internationale Recherchenbehörde hat festgestellt, daß diese internationale Anmeldung mehrere Erfindungen enthält:

1. Da der Anmelder alle erforderlichen zusätzlichen Recherchegebühren rechtzeitig entrichtet hat, erstreckt sich dieser internationale Recherchenbericht auf alle recherchierbaren Ansprüche.
2. Da für alle recherchierbaren Ansprüche die Recherche ohne einen Arbeitsaufwand durchgeführt werden konnte, der eine zusätzliche Recherchegebühr gerechtfertigt hätte, hat die Behörde nicht zur Zahlung einer solchen Gebühr aufgefordert.
3. Da der Anmelder nur einige der erforderlichen zusätzlichen Recherchegebühren rechtzeitig entrichtet hat, erstreckt sich dieser internationale Recherchenbericht nur auf die Ansprüche, für die Gebühren entrichtet worden sind, nämlich auf die Ansprüche Nr. _____
4. Der Anmelder hat die erforderlichen zusätzlichen Recherchegebühren nicht rechtzeitig entrichtet. Der internationale Recherchenbericht beschränkt sich daher auf die in den Ansprüchen zuerst erwähnte Erfindung; diese ist in folgenden Ansprüchen erfaßt:

Bemerkungen hinsichtlich eines Widerspruchs

- Die zusätzlichen Gebühren wurden vom Anmelder unter Widerspruch gezahlt.
- Die Zahlung zusätzlicher Recherchegebühren erfolgte ohne Widerspruch.

INTERNATIONALER RECHERCHENBERICHT

Angaben zu Veröffentlichungen, die zur selben Patentfamilie gehören

Internationales Altdatenzeichen

PCT/CH2004/000295

Im Recherchenbericht angeführtes Patentdokument	Datum der Veröffentlichung	Mitglied(er) der Patentfamilie	Datum der Veröffentlichung	
WO 03039375	A	15-05-2003	US 2003069537 A1	10-04-2003
			CA 2462498 A1	15-05-2003
			EP 1434524 A2	07-07-2004
			WO 03039375 A2	15-05-2003
GB 1531416	A	08-11-1978	SE 386065 B	02-08-1976
			AU 500935 B2	07-06-1979
			AU 8725275 A	09-06-1977
			BE 836607 A1	01-04-1976
			CH 600863 A5	30-06-1978
			DE 2555068 A1	24-06-1976
			DK 568075 A	17-06-1976
			ES 443410 A1	16-04-1977
			FR 2294680 A1	16-07-1976
			IT 1052483 B	20-06-1981
			JP 51086291 A	28-07-1976
			NL 7514609 A	18-06-1976
			SE 7415714 A	17-06-1976
			CH 350241	A
WO 9932173	A	01-07-1999	AU 745893 B2	11-04-2002
			AU 2201599 A	12-07-1999
			CA 2315802 A1	01-07-1999
			EP 1047464 A1	02-11-2000
			WO 9932173 A1	01-07-1999
			US 6527749 B1	04-03-2003
WO 0174253	A	11-10-2001	AU 1331901 A	15-10-2001
			EP 1267726 A1	02-01-2003
			JP 2003534836 T	25-11-2003
			WO 0174253 A1	11-10-2001
WO 0124869	A	12-04-2001	WO 0124869 A1	12-04-2001
			AU 6288599 A	10-05-2001
WO 9728834	A	14-08-1997	US 5814022 A	29-09-1998
			AU 1852797 A	28-08-1997
			CA 2244697 A1	14-08-1997
			EP 0880372 A1	02-12-1998
			JP 2000505670 T	16-05-2000
			WO 9728834 A1	14-08-1997
			US 6132396 A	17-10-2000
			ZA 9700947 A	05-08-1997
WO 0151218	A	19-07-2001	US 6428233 B1	06-08-2002
			US 6428234 B1	06-08-2002
			AU 2758001 A	24-07-2001
			CA 2395568 A1	19-07-2001
			EP 1248684 A1	16-10-2002
			JP 2003519598 T	24-06-2003
			WO 0151218 A1	19-07-2001
			US 2002192011 A1	19-12-2002
			US 2002176733 A1	28-11-2002

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW

Fターム(参考) 4C060 CC00 MM24
4C167 AA62 BB02 CC04

专利名称(译)	带有分配盒和混合器的双组分分配组件		
公开(公告)号	JP2007503272A	公开(公告)日	2007-02-22
申请号	JP2006529532	申请日	2004-05-14
[标]申请(专利权)人(译)	混合包装系统股份公司		
申请(专利权)人(译)	混合包装系统股份公司		
[标]发明人	ケラー-ヴィルヘルムアー		
发明人	ケラー、ヴィルヘルム アー.		
IPC分类号	A61B17/11 A61M35/00 A61B17/00 B05C17/005		
CPC分类号	B05C17/00509 A61B17/00234 A61B17/00491 A61B2017/00495 B05C17/00506 B05C17/00516 B05C17/00553		
FI分类号	A61B17/11 A61M35/00.Z		
F-TERM分类号	4C060/CC00 4C060/MM24 4C167/AA62 4C167/BB02 4C167/CC04		
代理人(译)	吉田 裕 森 彻		
优先权	2003000884 2003-05-19 CH		
外部链接	Espacenet		

摘要(译)

公开了包括分配筒或分配装置和混合器的双组分分配系统。在盒1或装置与混合器5之间插入可连接到两者的转印部分3。在一个优选实施例中，适配器10,20布置在传送部件3的相对端部处。转印部分3设置有圆柱形条38，两个纵向槽39,40设置在圆柱形条38上。杆38被管状套28紧密包围，从而形成两个通道17,18，材料不会从一个通道进入另一个通道。采用这种结构，可以简单地制造传送部件，并获得可靠的工作条件，这对于用腹腔镜进行治疗尤其重要。分配盒和腹腔中的治疗部位之间的距离相当长。

